

## 四天王寺大学・四天王寺大学大学院・四天王寺大学短期大学部 地域連携基本方針

### 1. 四天王寺大学・四天王寺大学大学院・四天王寺大学短期大学部地域連携基本方針

四天王寺大学および四天王寺大学短期大学部は、これまで「深く専門の学術を研究教授し、現代社会において必要とされる知識を広く授け、もって仏教精神を修得して人々の幸福のために献身し、豊かな教養とすぐれた知見をもち、我国はもとより国際社会に貢献しうる有為の人材を育成することを目的」（四天王寺大学学則第2条、四天王寺大学短期大学部学則第2条）として、また、四天王寺大学大学院は、これまで「学術の理論および応用を教授研究し、その深奥を極めて、文化の進展と人類の福祉に寄与することを目的」（四天王寺大学大学院学則第2条）として、建学の精神である「和の精神」教育と研究を発展させるとともに、これら教育研究活動を通じて広く社会に貢献することに努めてきた。

今後、本学は社会の期待に応えられる教育・研究という視座に立つとともに、社会との連携を一層強化し、研究成果の社会への還元・活用を推進することにより、地域社会の発展に積極的に寄与する。

### 2. 四天王寺大学・四天王寺大学大学院・四天王寺大学短期大学部地域連携目標

「四天王寺大学・四天王寺大学大学院・四天王寺大学短期大学部地域連携基本方針」の下、組織的な活動を推進するための体制整備を図るとともに、以下の目標を設定し、その達成に取り組む。

- (1) 本学の知的資源と学外の社会資源との融合により、新たな知の創出と活用を戦略的かつ効果的に推進することにより、我が国の社会、産業の発展に貢献する。
- (2) 公的機関・地方自治体・企業をはじめ、社会との連携を推進することにより、実践的な教育研究活動を通して社会の発展に寄与できる人材を育成する。
- (3) 国内外の事業者及び公共団体等と連携することにより、本学における教育研究活動の成果を積極的に地域社会や産業界のニーズに結び付けることで、経済の活性化と社会的諸課題の解決に貢献する。
- (4) 地域社会との連携の拠点として、本学及び地域社会が有する知的・人的資源を相互に活用し、教育研究活動の活性化とその成果をもって、知の拠点として地域社会の発展に寄与する。
- (5) 「次世代の育成」という使命を共有する教育委員会、高等学校、中学校、小学校、幼稚園、支援学校等との連携を促進し、相互の人的・知的交流を通じて、学校・園及び大学双方の教育・研究の一層の充実並びに地域社会における教育活動及び教育環境の向上に取り組む。